

## ガイドステラスシアター：五色沼自然探勝路

五色沼は、1888年の磐梯山の噴火後に形成されたおよそ30の湖沼から成る湖沼群です。これらは火山の堆積物や、ケイ酸アルミニウム、鉄、銅、マンガンなどの鉱物粒子により独特の色をしています。そのカラフルな銅、青、緑の色合いは、光の条件、堆積物の変化、水面の反射などにより微妙に変化します。桧原湖までの4キロメートルの散策路は裏磐梯ビジターセンター近くから始まっており、この散策路を進むと、毘沙門沼や、るり沼など、五色沼のいくつかの横を通ります。この散策路沿いの地点から、遠くに磐梯山を見ることができます。

春と夏の間は、五色沼の周りの森林地は緑樹であふれます。秋になると、木の葉が赤色、オレンジ色、黄色の鮮やかな色合いになります。寒くなってくると、積雪により裏磐梯地域が白色で覆われます。冬にここを訪れると、自由に五色沼を散策することができますが、常に裏磐梯ビジターセンターで最新の天気と散策路の状態を確認してください。絶え間なく変化する自然風景が裏磐梯の植物の生物多様性や地質史を見せてくれます。